



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月2日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社紀陽銀行

コード番号 8370 URL <https://www.kiyobank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 原口 裕之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員経営企画本部長 (氏名) 丸岡 範夫 TEL 073-426-7133

配当支払開始予定日 —

特定取引勘定設置の有無 無

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	82,857	21.4	23,793	44.0	15,304	33.9
2025年3月期第3四半期	68,260	11.1	16,521	8.5	11,428	13.5

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 17,582百万円(342.6%) 2025年3月期第3四半期 3,972百万円(△29.1%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2026年3月期第3四半期	238	70	238	54
2025年3月期第3四半期	176	26	176	13

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	6,095,180	246,770	4.0
2025年3月期	5,926,341	236,178	4.0

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 245,721百万円 2025年3月期 235,123百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	45.00	—	65.00	110.00
2026年3月期	—	58.00	—		
2026年3月期(予想)				58.00	116.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	106,600	8.0	29,200	25.3	18,500	5.0	288.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細については、【添付資料】6ページ「会計上の見積りの変更」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年3月期3Q	67,300,000株	2025年3月期	67,300,000株
2026年3月期3Q	2,879,192株	2025年3月期	3,235,696株
2026年3月期3Q	64,116,485株	2025年3月期3Q	64,842,211株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【添付資料】

[目次]

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(会計上の見積りの変更)	6
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

※2026年3月期 第3四半期決算説明資料

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における連結経営成績につきましては、預金等利息が増加したものの、貸出金利息や有価証券利息配当金が増加したことなどにより、資金利益は増加しました。また、役務取引等利益や国債等関係損益、株式等関係損益は増加しました。

以上などにより、経常収益は前年同期比145億97百万円増加の828億57百万円、経常費用は前年同期比73億24百万円増加の590億63百万円、経常利益は前年同期比72億72百万円増加の237億93百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比38億76百万円増加の153億4百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における連結財政状態につきましては、総資産が6兆951億円、純資産が2,467億円となりました。

貸出金につきましては、中小企業向け貸出等が増加したことなどから、前連結会計年度末比1,775億円増加の4兆3,236億円となりました。

預金・譲渡性預金につきましては、前連結会計年度末比2,660億円増加の5兆36億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の業績予想につきましては、今後の経済・金融情勢等により有価証券関係損益や与信関連費用等が変動する可能性があるため、2025年5月12日に公表しました業績予想から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
現金預け金	807,017	861,702
買入金銭債権	0	0
金銭の信託	8,497	8,701
有価証券	832,041	773,498
貸出金	4,146,094	4,323,626
外国為替	4,367	5,005
その他資産	61,926	55,901
有形固定資産	36,016	35,893
無形固定資産	4,155	3,789
退職給付に係る資産	29,501	29,770
繰延税金資産	8,302	9,088
支払承諾見返	8,643	8,887
貸倒引当金	△20,222	△20,685
資産の部合計	5,926,341	6,095,180
負債の部		
預金	4,666,508	4,835,822
譲渡性預金	71,099	167,818
売現先勘定	4,278	4,778
債券貸借取引受入担保金	119,763	108,870
借入金	762,999	671,997
外国為替	931	150
その他負債	55,135	47,728
退職給付に係る負債	23	24
睡眠預金払戻損失引当金	112	50
偶発損失引当金	407	437
本店建替損失引当金	—	1,576
繰延税金負債	260	266
支払承諾	8,643	8,887
負債の部合計	5,690,163	5,848,409
純資産の部		
資本金	80,096	80,096
資本剰余金	2,499	2,793
利益剰余金	175,994	183,417
自己株式	△5,327	△4,740
株主資本合計	253,262	261,567
その他有価証券評価差額金	△23,038	△19,959
繰延ヘッジ損益	10	△43
退職給付に係る調整累計額	4,888	4,156
その他の包括利益累計額合計	△18,139	△15,845
新株予約権	69	62
非支配株主持分	985	987
純資産の部合計	236,178	246,770
負債及び純資産の部合計	5,926,341	6,095,180

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
経常収益	68,260	82,857
資金運用収益	41,632	53,858
(うち貸出金利息)	30,952	40,366
(うち有価証券利息配当金)	9,013	10,317
役務取引等収益	13,905	14,297
その他業務収益	8,795	8,063
その他経常収益	3,927	6,637
経常費用	51,739	59,063
資金調達費用	5,670	10,826
(うち預金利息)	1,539	6,571
役務取引等費用	4,266	4,403
その他業務費用	10,507	10,104
営業経費	26,136	27,275
その他経常費用	5,157	6,454
経常利益	16,521	23,793
特別利益	13	7
固定資産処分益	13	7
特別損失	178	2,035
固定資産処分損	45	91
減損損失	133	368
本店建替損失引当金繰入	—	1,576
税金等調整前四半期純利益	16,355	21,764
法人税、住民税及び事業税	4,138	7,741
法人税等調整額	792	△1,285
法人税等合計	4,930	6,456
四半期純利益	11,425	15,308
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△3	4
親会社株主に帰属する四半期純利益	11,428	15,304

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	11,425	15,308
その他の包括利益	△7,453	2,274
その他有価証券評価差額金	△6,622	3,060
繰延ヘッジ損益	△227	△53
退職給付に係る調整額	△603	△732
四半期包括利益	3,972	17,582
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,978	17,597
非支配株主に係る四半期包括利益	△6	△15

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計上の見積りの変更)

(耐用年数の変更)

当行が保有する本店北館の建物、建物附属設備及び構築物については、従来、耐用年数を3年～50年として減価償却を行ってきましたが、2025年9月に新本店ビルに関する基本計画を決定したことに伴い、現本店北館にかかる有形固定資産の耐用年数を短縮し、将来にわたり変更しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ132百万円減少しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)					
	報告セグメント	その他	合 計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	銀行業				
経常収益					
外部顧客に対する 経常収益	60,111	8,149	68,260	—	68,260
セグメント間の内部 経常収益	297	1,394	1,692	△1,692	—
計	60,408	9,544	69,953	△1,692	68,260
セグメント利益	15,273	1,248	16,522	△0	16,521

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、事務代行業務、職業紹介業務、信用保証業務、リース業務、投資業務、クレジットカード業務、プログラム作成・販売、計算受託業務を含んでおります。

3 セグメント利益の調整額△0百万円は、セグメント間取引消去であります。

4 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「銀行業」セグメントにおいて、一部の固定資産について、割引前将来キャッシュ・フローの総額が帳簿価額に満たないことから、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては、133百万円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

1 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント 銀行業	その他	合 計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額
経常収益					
外部顧客に対する 経常収益	74,169	8,687	82,857	—	82,857
セグメント間の内部 経常収益	270	1,427	1,698	△1,698	—
計	74,440	10,115	84,555	△1,698	82,857
セグメント利益	22,987	815	23,802	△8	23,793

- (注) 1 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。
 2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、事務代行業務、職業紹介業務、信用保証業務、リース業務、投資業務、クレジットカード業務、プログラム作成・販売、計算受託業務を含んでおります。
 3 セグメント利益の調整額△8百万円は、セグメント間取引消去であります。
 4 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「銀行業」セグメントにおいて、一部の固定資産について、割引前将来キャッシュ・フローの総額が帳簿価額に満たないことから、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては、368百万円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	2,383百万円	2,516百万円

2026年3月期 第3四半期 決算説明資料

【 目 次 】

1. 損益の状況(単体)		P 1
2. 主要勘定、預かり資産の状況(単体)		P 2
3. 自己資本比率(連結)(単体)		P 2
4. 時価のある有価証券の評価差額(単体)		P 3
5. 金融再生法開示債権(単体)		P 3
6. 消費者ローン残高(単体)		P 3

(注) 1. 記載金額、比率は単位未満を切り捨てて表示しております。
2. 業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

株式会社 紀陽銀行

1. 損益の状況

- 当第3四半期の経営成績につきましては、人件費等経費が増加したものの、貸出金利息や有価証券利息配当金など資金利益の増加や役務取引等利益が引き続き堅調であり、経常利益は前年同期比77億円増加の229億円、四半期純利益は前年同期比41億円増加の147億円となりました。
- 「銀行の本業で稼ぐ力」を示す重要な指標と位置付けている顧客向けサービス業務利益は、貸出金平残の増加や預貸金利回差の拡大、及び役務取引等利益が増加したことから、前年同期比45億円増加の169億円となり、第3四半期の現時点において、過去最高であった前年度通期に並ぶ水準で推移しました。

(単位：百万円)

(単体)		2026年3月期 第3四半期		2025年3月期 第3四半期
			前年同期比	
1	経常収益	74,440	14,032	60,408
2	業務粗利益	47,543	6,807	40,736
3	資金利益	43,120	7,144	35,976
4	うち貸出金利息	40,469	9,505	30,964
5	うち有価証券利息配当金	10,317	1,301	9,016
6	うち投資信託解約損益	1,089	129	960
7	うち預金等利息（△）	7,005	5,439	1,566
8	役務取引等利益	7,483	231	7,252
9	その他業務利益	△ 3,060	△ 567	△ 2,493
10	うち国債等債券損益	△ 3,065	216	△ 3,281
11	経費（除く臨時処理分）（△）	26,362	1,239	25,123
12	実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	21,180	5,567	15,613
13	うちコア業務純益	24,245	5,350	18,895
14	うちコア業務純益（除く投資信託解約損益）	23,156	5,222	17,934
15	一般貸倒引当金繰入額①（△）	472	224	248
16	業務純益	20,707	5,343	15,364
17	臨時損益	2,278	2,370	△ 92
18	不良債権処理額②（△）	3,274	△ 211	3,485
19	（与信費用①+②）（△）	(3,747)	(13)	(3,734)
20	うち貸出金償却（△）	2,325	100	2,225
21	うち個別貸倒引当金繰入額（△）	623	△ 417	1,040
22	償却債権取立益	499	78	421
23	株式等関係損益	3,280	1,678	1,602
24	その他臨時損益	1,774	405	1,369
25	経常利益	22,986	7,714	15,272
26	特別損益	△ 2,028	△ 1,868	△ 160
27	うち本店建替損失引当金繰入（△）	1,576	1,576	—
28	税引前四半期純利益	20,958	5,847	15,111
29	法人税等合計（△）	6,230	1,720	4,510
30	法人税、住民税及び事業税（△）	7,353	3,578	3,775
31	法人税等調整額（△）	△ 1,123	△ 1,857	734
32	四半期純利益	14,727	4,126	10,601
33	与信コスト総額（△）	3,248	△ 36	3,284
34	顧客向けサービス業務利益	16,905	4,520	12,385

- (注) 1. コア業務純益とは、一般貸倒引当金繰入前、国債等債券損益(債券5勘定戻)控除後の業務純益です。
2. 与信コスト総額は、与信費用に償却債権取立益などの与信関連損益を加味して算出しております。
3. 顧客向けサービス業務利益は、以下の通りです。
- 顧客向けサービス業務利益＝貸出金平残×預貸金利回差＋役務取引等利益－営業経費
4. (△)は損失項目です。

2. 主要勘定、預かり資産の状況 (単体)

(単位: 百万円)

	(期末残高)	2025年12月末	2025年3月末比		2025年3月末	2024年12月末
			2025年3月末比	2024年12月末比		
1	貸出金	4,350,303	181,239	202,595	4,169,064	4,147,708
2	うち中小企業等貸出金	3,294,038	140,885	173,335	3,153,153	3,120,703
3	預金・譲渡性預金合計	5,025,184	265,878	277,799	4,759,306	4,747,385
4	うち預金	4,847,365	169,158	163,485	4,678,207	4,683,880
5	うち個人預金	3,267,568	82,500	38,850	3,185,068	3,228,718
6	預かり資産残高	558,118	62,057	59,564	496,061	498,554
7	投資信託	222,377	41,856	30,535	180,521	191,842
8	保険	328,843	18,589	26,917	310,254	301,926
9	国債等	6,897	1,612	2,112	5,285	4,785

(単位: 百万円)

	(期中平残)	2025年12月期	2025年3月期		2025年3月期	2024年12月期
			前期比	前年同期比		
10	貸出金	4,247,228	203,506	245,030	4,043,722	4,002,198
11	預金・譲渡性預金合計	4,908,801	183,931	176,710	4,724,870	4,732,091

3. 自己資本比率 (国内基準)

(単位: 百万円)

	(連結)	2025年12月末	2025年3月末比		2025年3月末
			2025年3月末比	2024年12月末比	
1	自己資本比率 (2÷5)	12.25%	0.20ポイント	0.19ポイント	12.05%
2	自己資本 (3-4)	241,726	11,676	11,676	230,050
3	コア資本に係る基礎項目	265,886	11,745	11,745	254,141
4	コア資本に係る調整項目	24,159	68	68	24,091
5	リスク・アセット等	1,973,187	65,207	65,207	1,907,980
6	総所要自己資本額 (5×4%)	78,927	2,608	2,608	76,319

(単位: 百万円)

	(単体)	2025年12月末	2025年3月末比		2025年3月末
			2025年3月末比	2024年12月末比	
1	自己資本比率 (2÷5)	11.42%	0.18ポイント	0.17ポイント	11.24%
2	自己資本 (3-4)	223,800	10,736	10,736	213,064
3	コア資本に係る基礎項目	246,457	11,892	11,892	234,565
4	コア資本に係る調整項目	22,657	1,156	1,156	21,501
5	リスク・アセット等	1,959,438	65,165	65,165	1,894,273
6	総所要自己資本額 (5×4%)	78,377	2,607	2,607	75,770

4. 時価のある有価証券の評価差額

(単位：百万円)

(単体)		2025年12月末				2025年3月末		
		評価差額	2025年3月末比	評価益	評価損	評価差額	評価益	評価損
1	満期保有目的	△ 1,714	△ 872	—	1,714	△ 842	—	842
2	その他有価証券	△ 30,516	3,903	21,470	51,987	△ 34,419	13,922	48,342
3	株式	13,569	3,398	14,045	475	10,171	11,895	1,723
4	債券	△ 44,444	△ 10,200	1	44,445	△ 34,244	51	34,295
5	その他	357	10,703	7,423	7,065	△ 10,346	1,976	12,323
6	合計	△ 32,231	3,031	21,470	53,701	△ 35,262	13,922	49,185

(注) 時価のある子会社・関連会社株式はございません。

5. 金融再生法開示債権

(単位：百万円)

(単体)	2025年12月末	2025年3月末比		2025年3月末	2024年12月末
		2025年3月末比	2024年12月末比		
1 破産更生債権及びこれらに準ずる債権額	3,383	120	949	3,263	2,434
2 危険債権額	47,565	337	△ 3,704	47,228	51,269
3 要管理債権額	11,945	1,743	3,288	10,202	8,657
4 小計	62,894	2,199	533	60,695	62,361
5 (合計債権残高に占める比率)	(1.43%)	(△ 0.01%)	(△ 0.05%)	(1.44%)	(1.48%)
6 正常債権額	4,331,709	180,276	201,850	4,151,433	4,129,859
7 合計	4,394,603	182,475	202,382	4,212,128	4,192,221

6. 消費者ローン残高 (単体)

(単位：百万円)

	2025年12月末	2025年3月末比		2025年3月末	2024年12月末
		2025年3月末比	2024年12月末比		
1 消費者ローン残高	1,341,503	32,368	48,560	1,309,135	1,292,943
2 住宅ローン残高	1,076,386	21,785	31,302	1,054,601	1,045,084
3 その他ローン残高	265,117	10,583	17,258	254,534	247,859

以 上

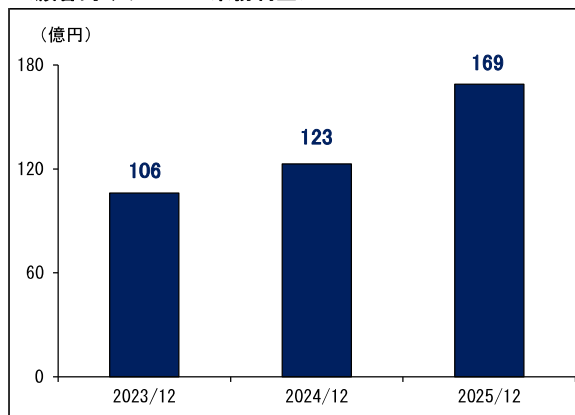
- 当第3四半期の経営成績につきましては、人件費等経費が増加したものの、貸出金利息や有価証券利息配当金など資金利益の増加や役務取引等利益が引き続き堅調であり、経常利益は前年同期比77億円増加の229億円、四半期純利益は前年同期比41億円増加の147億円となりました。
- 「銀行の本業で稼ぐ力」を示す重要な指標と位置付けている顧客向けサービス業務利益は、貸出金平残の増加や預貸金利回差の拡大、及び役務取引等利益が増加したことから、前年同期比45億円増加の169億円となり、第3四半期の現時点において、過去最高であった前年度通期に並ぶ水準で推移しました。

＜業績概要（単体）＞

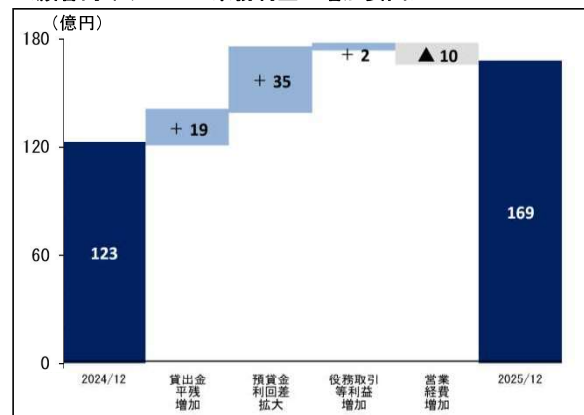
（単位：百万円）

	2026年3月期 第3四半期	前年同期比	2025年3月期 第3四半期
1 業務粗利益	47,543	6,807	40,736
2 資金利益	43,120	7,144	35,976
3 うち貸出金利息	40,469	9,505	30,964
4 うち有価証券利息配当金	10,317	1,301	9,016
5 うち投資信託解約損益	1,089	129	960
6 うち預金等利息（△）	7,005	5,439	1,566
7 役務取引等利益	7,483	231	7,252
8 うち役務取引等収益	12,589	386	12,203
9 うち役務取引等費用（△）	5,106	155	4,951
10 その他業務利益	△ 3,060	△ 567	△ 2,493
11 うち国債等債券損益	△ 3,065	216	△ 3,281
12 経費（△）	26,362	1,239	25,123
13 実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	21,180	5,567	15,613
14 うちコア業務純益	24,245	5,350	18,895
15 うちコア業務純益（除く投資信託解約損益）	23,156	5,222	17,934
16 一般貸倒引当金繰入額（△）	472	224	248
17 業務純益	20,707	5,343	15,364
18 臨時損益	2,278	2,370	△ 92
19 うち不良債権処理額（△）	3,274	△ 211	3,485
20 うち償却債権取立益	499	78	421
21 うち株式等関係損益	3,280	1,678	1,602
22 経常利益	22,986	7,714	15,272
23 特別損益	△ 2,028	△ 1,868	△ 160
24 うち本店建替損失引当金繰入（△）	1,576	1,576	—
25 法人税等（△）	6,230	1,720	4,510
26 四半期純利益	14,727	4,126	10,601
27 与信コスト総額（△）	3,248	△ 36	3,284
28 顧客向けサービス業務利益	16,905	4,520	12,385

＜顧客向けサービス業務利益＞



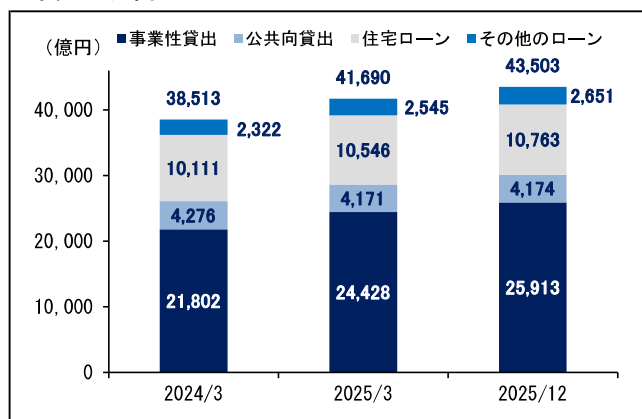
＜顧客向けサービス業務利益 増加要因＞



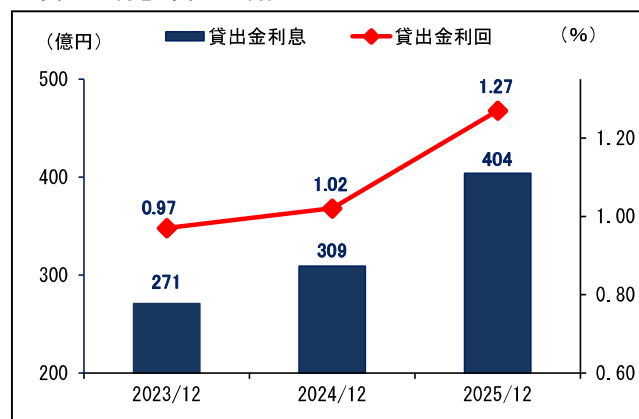
※顧客向けサービス業務利益
＝貸出金平残×預貸金利回差＋役務取引等利益－営業経費

（注）業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

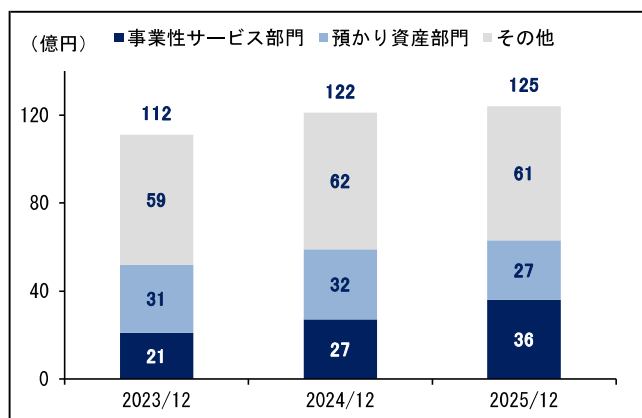
<貸出金残高>



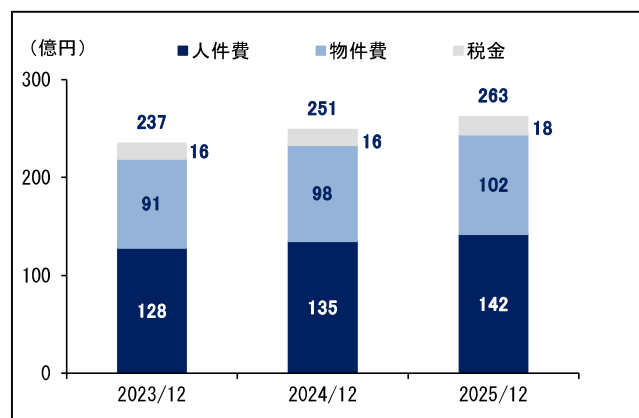
<貸出金利息・貸出金利回>



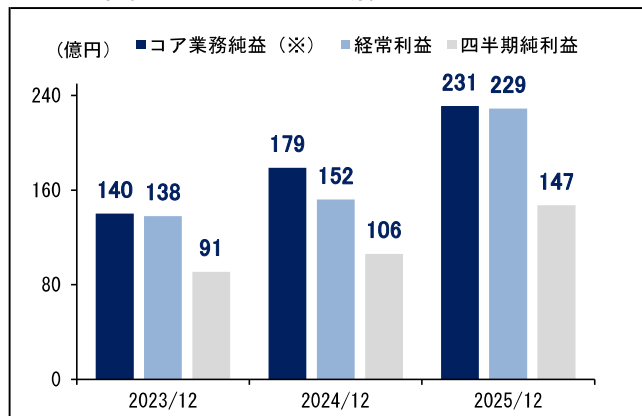
<役務取引等収益>



<経費>

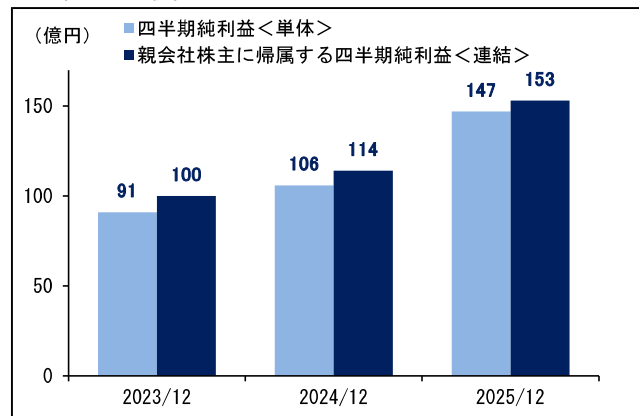


<コア業務純益・経常利益・四半期純利益>

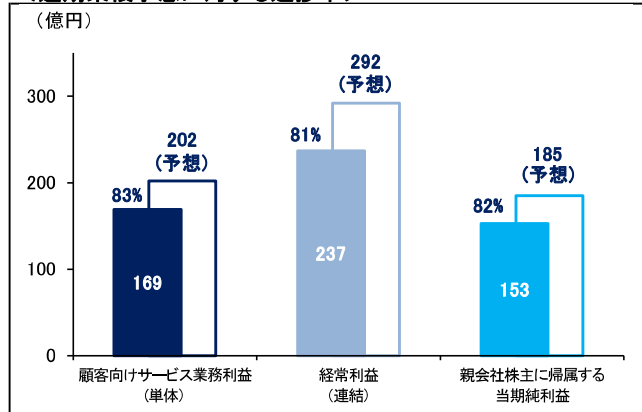


※除く投資信託解約損益

<単体・連結最終利益>



<通期業績予想に対する進捗率>



<自己資本比率>

